ワイヤーバスケット　取付説明書

⚠警告
取扱を誤ると重大な事故につながる恐れがあります。
下記の異常がある場合はご使用を中止してください。
- 各部に変形やひび割れがある場合
- 各部のネジ固定部分にガタがある場合
- 各部から異音が発生している場合

⚠注意
取扱を誤ると傷害を負ったり、自転車を破損する恐れがあります。
取付けは必ず下記手順で専門知識を持った方が行ってください。

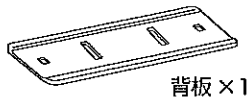
⚠禁止
禁止行為です
耐荷重は3kgです。3kg以上は積載しないでください。
通行人や物にぶつかると大変危険です。
バスケットからはみ出す物は積載しないでください。

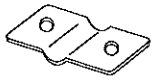
ご使用上の注意
- ご使用前に各部の点検を行ってください。
- 耐荷重（3kg）を守ってください。
- 耐荷重以内でもバスケットからはみ出す物は載せないでください。
- 使用中に異常やガタが発生した場合は使用を中止して点検を行ってください。
- 月に一度は各ボルト、ナットの締め直し、点検を行って下さい。
- ご不明な点は販売店にご相談ください。

パーツリスト

ステンレス・スチールバスケット共通仕様です。

バスケット取付には、ステーが必要です。（別売）

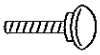

背板×1

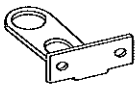

裏板×1

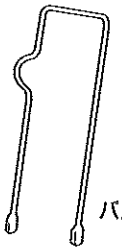
M5ボルト×2

M5ワッシャー×2

M5フランジナット×4


M5根角ボルト×4


ブラケット×1

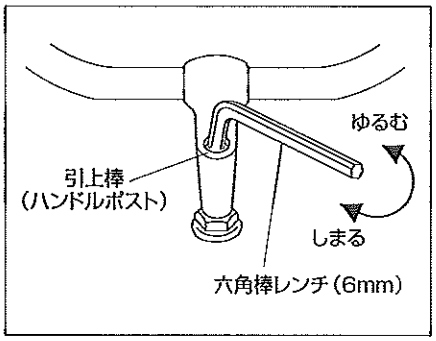

バスケットステー×1

取付手順

1 背板を仮止めする。

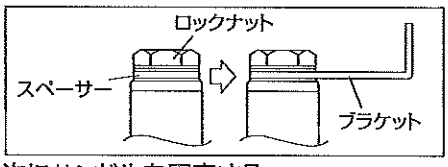
背板をバスケットに仮止めする（背板のふくらみがバスケットの内側になる様にバスケットの背板に固定する）
背板外側の穴（2つ）にM5根角ボルト、M5フランジナットでバスケットに仮止めする。

2 ハンドルを外す



3 ブラケットを組付ける

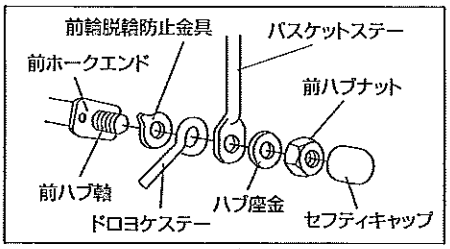
ヘッド小物のロックナットを緩めて、スペーサー1枚を抜き取り、代わりにブラケットを入れロックナットを元通り組付ける。



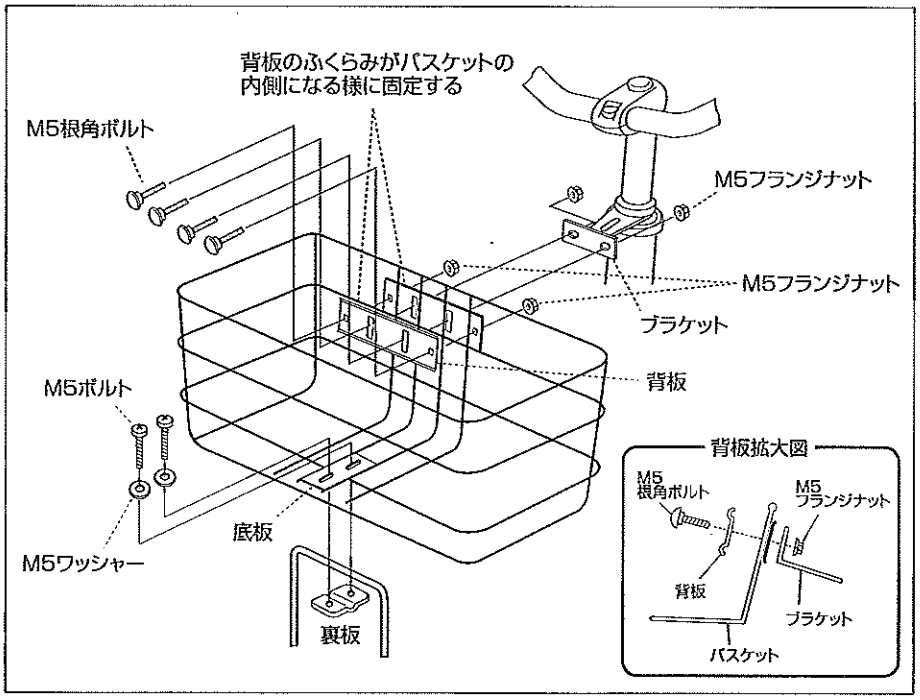
次にハンドルを固定する。
（但し、はめ合わせは限界標識が見えない位置で固定してください）

4 バスケットステーを組付ける

前ハブナットを緩め外し、バスケットステーを仮止めする。
※オートライト付自転車は、作業時にハブ軸が回り、端子等を破損させる恐れがあるので慎重に作業する事。



※前輪脱輪防止金具は前ホークの組付穴に確実に組み付ける事

5 バスケットを取付ける

ステーの上にバスケットを乗せ、背板内側の穴（2つ）とバスケットを仮止めする。
底板と裏板でステーをはさみ、M5ボルト、M5ワッシャーで仮止めする。
バスケットのバランスを見ながら背板のボルト、底板のボルトを本締めする。
ハブナットを本締めする。
この時、車輪が前ホークの中心になる様にする。